いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第299号
発行日 2026年11月1日発行

10月10日（土） 第14回会宝リサイくるまつり

10月10日（土）、第14回となる「会宝リサイくるまつり」を開催し、当日は1,886名ものお客様にお越しいただきました。地元のご家族連れをはじめ、県外などの遠方から足を運んでくださった皆様にも、心より御礼申し上げます。

毎年大人気の「くるま解体ショー」は今年も大盛況で、来場者アンケートでも見事人気ナンバーワンに選ばれました。また、「スーパーボールすくい」や「水ヨーヨー釣り」、工夫を凝らした「輪投げ」「キックターゲット」「元気アップチャレンジ」、そして学びの場となった「リサイクル教室」などの各ブースも、子どもたちの笑顔と歓声で大いに賑わいました。

そして今回、イベントを通して本当に多くの方々に支えられていることを改めて実感いたしました。

ご協賛いただいた企業様はもちろんのこと、ブース出店・出展でご協力いただいたオークネット様、ABT様、体験学校学心舎の成田様、LODU様、そして私たちスタッフとともに法被（ハッピ）を着て現場を盛り上げてくださった内山様、コマニー様、さらにはカレーのケータリングカーで駆けつけてくださった元社員の西橋様、温かいお力添えを本当にありがとうございました。

さらに大きな力となったのが、社員のお子さんを含む17名の学生アルバイト（高校生・大学生）の存在です。「会宝リサイくるまつり」には「リサイクルをもっと身近に感じてほしい」という想いがありますが、これからの未来を担う若い世代と一緒にこのイベントを作り上げられたことは、何よりの喜びでした。



「みんなで心を一つにして協力すれば、喜びは何倍にも広がる」これは日々の仕事にも通じる大切な気づきです。普段の業務においても常にお客様の立場に立ち、チーム一丸となって取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

社内ゴルフコンペ「第15回　会宝チェアマンズカップ」

★開催目的★
・社内の仲間と一体感を持って楽しみ、親睦を深める
・ルールとマナーを習得し、人間力を身につける

こんにちは、総務部の野村です。今回、会社のゴルフコンペに初めて参加しました！

注目の1番ホールは、会長のナイスショットから始まりました。そしていよいよ自分の番。後続の皆さんの視線を背中にビシビシと感じながら打つ第一打は、すごい緊張感でした。

今回のコンペで一番の衝撃は、生産部の坂尻さんの超ロングショットです！「えっ！あそこで打ってここまで届いたの！？」と、その圧倒的な飛距離には本当に度肝を抜かれました。

そんなこんなで無事に全ホールを終え、僕の結果は下から2番目。ベストスコアには届きませんでしたが、ギブアップすることなく全ホールを回りきれたので、個人的には十分納得のいく「妥協点」に着地できたかなと満足しています。優勝は馬地アドバイザーでした！

初めてのコンペは緊張しましたが、とても楽しい時間を過ごせました。次回に向けてまた練習して、スコアアップを目指します！



農業の取り組み ～農業事業部より～

皆様こんにちは。9/25に2026年から2027年にかけて栽培するトマトの苗を植えました。本数は4ハウス合わせて1,600本、これからすくすくと大きくなって、予定通り12月に収穫できることを楽しみに、日々の管理を続けています。

トマトの収穫は１２月から７月ですが、植え付けから片付け・リセットを含めると１年中トマトに関しての作業をしています。１つ１つが美味しいトマトを栽培するために必要なことだと思います。

トマト以外では、9、10月にはさつまいもを収穫しました。５月に植えてから暑い夏の時期も乗り越えてようやく収穫できたさつまいもは、トマトが収穫できたときと同じくらい嬉しいものです。収穫後に数週間乾燥させることで甘みが増し、ようやく皆様にお届けすることができます。会宝農園はトマトが主力ですが、トマト以外も実はとても美味しいので、ぜひさつまいもも食べてみてください！

トマトは既に花が咲き、予定通り12月の収穫が期待できます。１本の株から２本分伸ばす２本仕立てで栽培しています。今月も、皆様に喜んでいただける野菜作りに取り組んでまいります。（担当：畠中）



会宝農園の野菜はこちらより
ご購入いただけます　⇒

社員海外レポート



こんにちは、Kaiho Middle Eastの畳谷です（現在は帰国し、金沢の本社で働いています）。

私たちが拠点を置くシャルジャの主要港「コルファカン港」にて、コンテナ取扱能力を最大1,000万個へ倍増させる拡張計画が発表されました。情勢の不透明感が残る中東ですが、港湾の強化などUAEが前向きに未来へ変化しようとするパワーを感じています。一日も早く高騰する輸送費が落ち着き、より出荷しやすい環境が戻ってくることを期待するばかりです。



さて、UAEも猛暑がやわらぎ、心地よい秋風が吹くベストシーズンを迎えました。11月は国の発展を祝う「フラッグ・デイ（Flag Day）」など街中が盛大に彩られるイベントも多く、人々も開放的な気分で活気に満ちあふれています。

明るい熱気に包まれる街に負けないように、会宝産業の事業を通じて、現地のスタッフとともにKMEを盛り立ててまいります！

今月のパチリ



こんにちは。先月、インドの合弁会社AKKから2名のスタッフが来日しました。会宝産業本社で1年間の研修に参加します。この研修は、AOTS（海外産業人材育成協会）の人材育成プログラムを活用したもので、当社での実施は今年で4年目。毎年2名ずつ受け入れており、今回の2人で通算8人目となりました。

海外渡航自体が人生で初めてという二人。役職を持たないスタッフが日本で研修を受ける機会は非常に貴重なため、来た当初はとても緊張した様子でした。しかし、徐々に日本の環境にも仕事にも慣れ、明るく素敵な笑顔であいさつをしてくれるようになりました。仕事以外にも、積極的に掃除に参加するなど、社内でもとても良い評判です！



1年という時間は長いようであっという間です。仕事の技術習得はもちろんですが、彼らの人生にとって、この日本での日々が実り多きものとなるよう、みんなで温かくサポートしていきます。

写真左がダン シンさん、 右がディネシュさんです。（担当：川村）

相場情報　～生産部より～

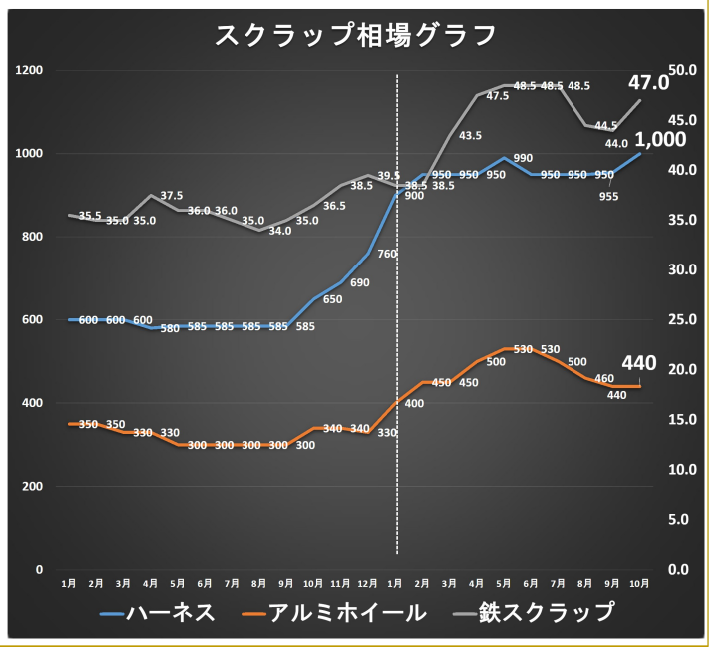
2026年10月 見込み台数
入庫台数　800台
処理台数　700台

こんにちは、会宝産業の山口です。短い秋がそろそろ終わろうとしていますが、今年は暖冬の傾向が強いようですね。

10月は鉄の値上がりが目立った月だったのではないでしょうか。円安に加え、関東地区の電炉メーカーの業績も良く、値上げが続いた事で、夏季炉休前の水準にまで相場が戻りました。

一方、直近のニュースでは銅の供給が2027年に過剰となる予測が発表されました。これは昨今の供給不足から、インドネシアやインドが地下資源の採掘を増やし、銅の供給を伸ばす計画に起因しているようです。

リサイクルの大切さをもっともっと発信していかなければいけませんね。



今月のトピックス　～ 元気手当　～

当社は先月健康診断を行いました。基本的には、医療関係者の方に会社に来てもらうのですが、自分からオプション検査を選んで病院に行く人もいました。そして当社では、この時期になるとよく聞かれる言葉が「元気手当」です。

この元気手当とは、簡単にいうと健康診断の結果が良いと、その自己管理の報酬として手当（お金）がもらえるという制度です。

だから、健康診断当日はその場で分かる、視力・聴力や血圧やBMIなどの結果を確認し、他の人と「あちゃ～」とか「やった～」とか「セーフ」とか、色々な声が聞こえてきます。

そして、健康診断の結果通知が封筒で送られてくると、それを開いて「マジか～」とか「来たかも～」とか「※マークが７個あったよ～」とか、さらに色々な声が聞こえてきます。

ある人は「自分もどうしても超健康を取ってみたいと思い、この一年間、体質改善に取り組んできた。今回の結果だけを見ると、※マークが増えてしまったが、一つひとつの数値はかなり良くなっている」なんて言っていました。

元気手当のおかげで、健康診断がちょっとしたイベントになっている会宝産業です。結果は来月号でお伝えする予定ですので、楽しみにしていて下さい。（担当：佐藤）

会宝産業 Homepage　車買取 Homepage　会宝産業 note公式（毎週木曜日更新）　会宝産業 X（旧Twitter）

会宝産業 Facebook　車買取 Facebook　会宝産業 Instagram　会宝キッチン Instagram

QRコードを読み取るか、クリックしてご覧ください。

ご意見ご要望はこちらまで　➡　TEL 076-237-5133　soumu@kaiho.co.jp　（担当：川村）